



新しい技術が創造する世界

クロダインターナショナルコンサルティング

黒田 毅

経済が自己の経営基準を飛躍的に変化し、その完成と向上は競争原理における企業が新しい世界の創造を実現しているのである。

グローバリズムは、経済と社会文化において新しい現実への転換を行い、これらは今日未来へ対峙しているのである。

これらは経済と政治が巨大資本と緊密に融合し、経済システムと社会システムを構築し、これらは未来という現実を夢想しているのである。

他方においては時代落伍者が存在する。これらは現実における社会の2分化の真実なのである。他方においてはスーパーエリートたちとその生活が存在するのである。

これらは政治に帰結する世界の選択を注視するものである。これらは落伍者という現実への判断を求める以外できないのである。これら先端性とその洗練された生活に対して、完全な落伍において自己を有する存在が存在するのである。

これらは社会システムの転換が、政治が全ての人々への責任を自己に求めることにおいて、新しい社会システムが、皆民参加と新しい技術とシステムにおける社会と生活、地方行政における弱者への学習機会と参加の援助などは、考慮されるべきである。

また、これら変化が、明らかに既存現実の崩壊を有することに対して、政治における明確な理解とコンセンサスの構築は、新しい社会システムへの転換を明示すべきであると考えられる。

これらのキーワードは、世界の2分化である。スーパーエリートの世界と既存現実に生きるものたちの相違性である。

これら今日における大きな変化が、完全に世界の2分化させたのであり、これらは必ず解決を求められるものである。世界の潮流は、必ずエリートたちの未来という理想であることは真実なのである。新社会主義的思想において、弱者救済と平等社会という選択は誤りでないと考える。